



岩村 みゆき 議員
IWAMURA Miyuki

町長には町のトップとして先頭に立って説明をして欲しい。方向性を示す責任もある。

今後の具体的な財政運営方針は

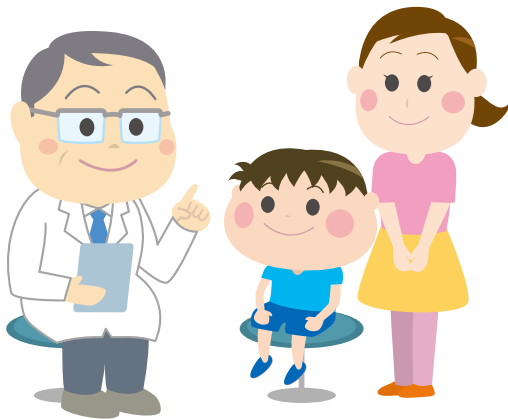
Q 財政調整基金を大きく取り崩しながらの予算編成に、このままでは令和9年度の予算、その先の令和10年度予算は組めないのではないかと心配している。具体的な方針を聞かせていただきたい。

A このままでは、早い段階で財政調整基金が枯渇する恐れがある。令和9年度の予算編成において、法人町民税の超過課税を早期に導入するよう指示する予定である。また、児童遊園やスポーツ施設など公共施設のうち土地を借用しているものについては、施設の集約や土地の返却に着手すること、公共施設などの減免制度や各種使用料の見直しに着手するなど、歳入歳出両面で具体的な指示を行う予定である。

5歳児健診の実施は

Q 5歳児健診で幼児の社会性や言語能力の発達を確認し、小学校入学前に適切な支援につなげるため、多くの自治体で導入が進んでいる。実施について、町はどのように考えているか。

A 5歳児健診を実施することは、子どもの発達上の特性を早期に把握し、就学前に必要なに応じて医療や療育など適切な支援につなげる機会になる。保護者にとっても専門家に相談できる場になると考える。導入に向けて検討してまいりたい。



追跡

どうなったあの質問



令和6年3月定例会

Q 地震などによる建物や瓦屋根被害の軽減を図るため、改修費などに関する補助金を創設しては。

A 国や県の助成制度が整備されたため、本町も実施に向けて進める。

どうなった

令和7年度から、瓦屋根診断費は上限2万1千円、瓦屋根改修費は1棟あたり上限55万2千円の助成制度を導入した。

令和6年9月定例会

Q 教員の負担軽減のため、小中学校の水泳授業の外部委託を導入しては。

A 慎重に進める必要があり、他自治体の動向を注視し、検討する。

どうなった

令和8年度から、3小中学校の水泳授業の外部委託を開始した。

